

2015-B					
拠出金・基金の 名称		コミュニティの働きかけ及び強靱性に関するグローバル基金（GCERF）			
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
【拠出先の国際機関名】 コミュニティの働きかけ及び強靱性に関するグローバル基金 （GCERF, Global Community Engagement and Resilience Fund）					
【所管官庁担当局課・室名】 外務省総合外交政策局国際安全・治安対策協力室					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 サブサハラ・アフリカにおける人道・テロ対策・社会安定支援として、同基金がマリ及びナイジェリアで実施する暴力的過激主義防止プロジェクトに支出したもの。					
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千米ドル)	外貨2 (千)	レート	ODA率(%)
平成27年度	165,000	1,500		1米ドル = 110円	100
平成26年度	-	-		-	-
平成25年度	-	-		-	-
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 「コミュニティの働きかけ及び強靱性に関するグローバル基金（GCERF）」は、暴力的過激主義の防止に焦点をあてて、草の根レベルのプロジェクトに資金を拠出することをミッションとする世界で唯一の基金であり、2016年からマリ、ナイジェリア及びバングラデシュで、2017年からはケニア、コソボ及びミャンマーで、現地政府、NGO、企業等と連携して、暴力的過激主義対策・防止に関するプロジェクトを行う。 暴力的過激主義対策は、本年5月に安倍総理が議長を務めてまとめ上げた「テロ及び暴力的過激主義対策に関するG7行動計画」に含まれる暴力的過激主義対策に関する事項のフォローアップを行うにあたり、有益なパートナーとなると思料される。 テロの根本原因である暴力的過激主義対策を進めることは、支援対象国の社会治安の安定につながるだけでなく、現地の在留邦人や我が国企業の安全確保に繋がるものとして評価できる。					